



きたやま

## 北山C遺跡（第6次） No.3

大きな古墳群であることが、はっきりとしてきたようじゃな！

調査面積2,500㎡の表土掘削は完了しました。遺構検出はまだ完了していないので、6次調査の古墳の数は確定していませんが、5次調査までの45基を合わせると、優に50基を超え、北山C遺跡は北勢屈指の数を誇る古墳群であることが裏付けられました。



方墳（平面形が四角い古墳）の一部を確認しました。残りの部分は調査区外です。



3次調査で確認した円墳（平面形が丸い古墳）の南部分です。古墳の中心部で木棺を納めたとみられる埋葬施設（矢印）を確認しました。



北山C遺跡は円墳と方墳が混在する群集墳ですが、このような方墳が円墳より多く見つかります。



古墳の周溝（古墳をめぐる溝）からたくさんの土器が出土しました。時期などを特定するための貴重な資料ですので、ていねいに掘っています。

### 【問い合わせ先】

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課 四日市整理所  
〒512-8064 三重県四日市市伊坂町126-1

電話番号：059-363-3195/ファックス：059-363-3196

E-mail: [maibun@pref.mie.jp](mailto:maibun@pref.mie.jp)